

# PLUS

## かんたん替刃交換 断裁機

# PK-513LN

### 取扱説明書

このたびは、プラス「かんたん替刃交換 断裁機」をお買上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。  
この断裁機を譲渡する場合は、この取扱説明書も同時にお渡しください。

**警告****ケガをしないために以下の警告をお守りの上で使用ください。**

- 必ず1人で作業してください。
- 刃の下には絶対に手を入れないでください。
- 裁断中にハンドルから手を離さないでください。ハンドルがはね上がってケガをする場合があります。
- 使わない時は必ずハンドルを最後まで上げてロックしていることを確認してください。
- 子供の手の届かないところに設置し絶対に触れさせないでください。
- 本体は平らで安定した場所に設置して使用ください。
- 本体を移動させる時は必ず前後の持ち手を持ってください。

**注意****刃の破損や故障の原因となります。**

- ロックが掛かったまま無理にハンドルを下げないでください。
- 保管の際は湿度の高い場所を避けてください。
- 台盤、カバーが汚れた場合は柔らかい布で乾拭きをするか中性洗剤を使用し、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。※刃には触れないでください。

**安全快適な裁断を行うために、本や雑誌を裁断するときは事前に以下の点を守ってご使用ください。****※裁断された製本物の使用は、私的目的に限られます。**

とじ金具やホッチキス針は取り除いてください。刃の破損の原因となります。



糊でとじている部分を裁断しないでください。刃に接着剤が付着し、動作不良の原因となります。



単行本などの厚い表紙は取り除いてください。本体の破損の原因となります。



プラスチックフィルムなど紙以外のものは取り除いてください。刃の破損の原因となります。

受木に切り筋や紙粉が残っている場合がありますが、品質確認のための裁断によるものです。

### 仕様

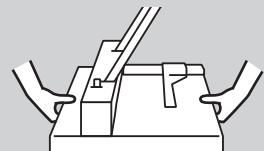
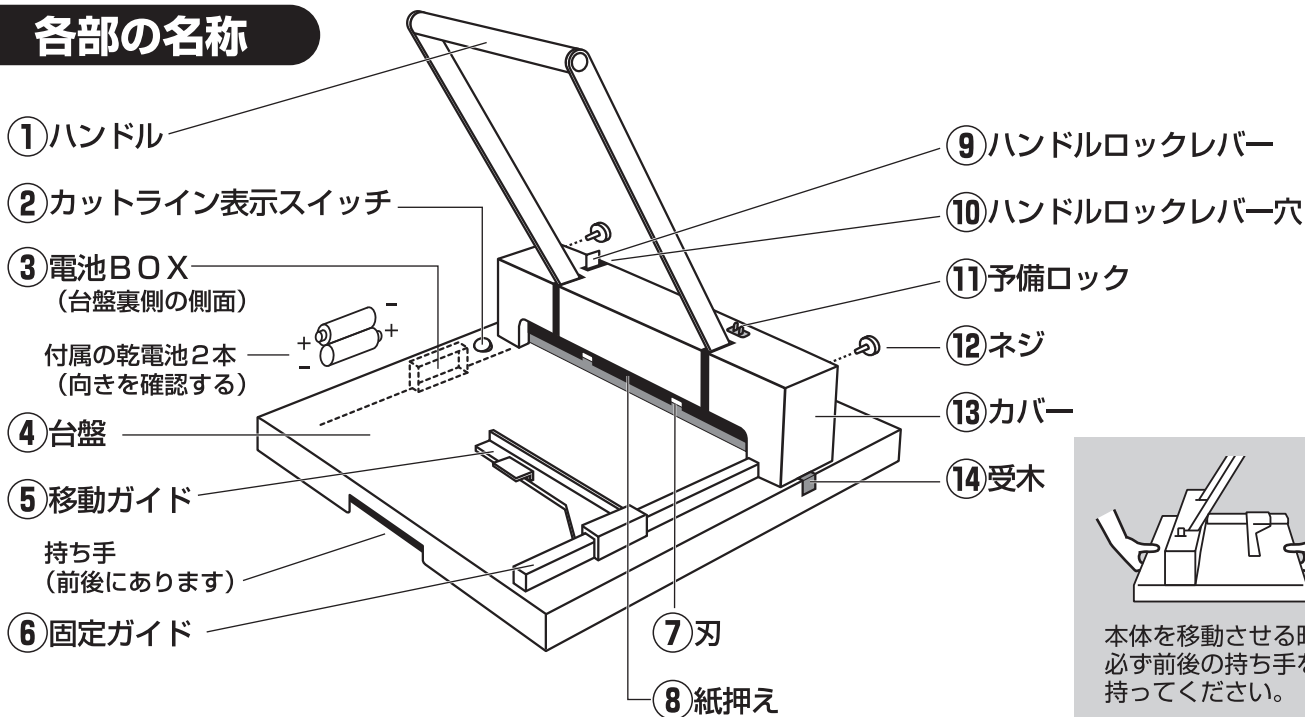
品番	PK-513LN、PK-513LN-A
本体寸法	幅405×奥行402×高さ440mm
本体質量	13kg
裁断幅	299mm (A4長辺)
裁断能力	厚さ15mmまで (PPC用紙 坪量64g/m <sup>2</sup> 約160枚程度) ※紙の硬さや素材により切れる枚数が異なります。
付属品	単3形乾電池2本

### 消耗品

部品名	品番	注文コード
PK-513LN専用受木	PK-513LNU	26-302
PK-513LN専用替刃	PK-513LNH	26-301

※刃の研磨はできません (刃を交換するタイプです)。  
※PK-513, 513Lの消耗品はご使用できません。

## 各部の名称



本体を移動させる時は必ず前後の持ち手を持ってください。

## ご使用前に

- ④台盤の罫線と⑥固定ガイドの寸法表示は目安です。若干の寸法誤差が生じることがありますので、試し切りをしてからお使いください。
- 初めてご使用される場合は、⑦刃の油が紙に移る可能性がありますので、試し切りをしてからお使いください。

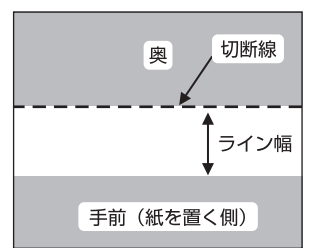
### <電池をセットする>

付属する2本の乾電池の向きを確認し④台盤裏側の側面にある③電池BOXにセットしてください。

- カットラインが暗くなってきたら新しい電池と交換してください。
- 極端に明るい場所ではカットラインがよく見えないことがあります。
- 電池の消耗を防ぐため使用後は消灯し、長期間使用しない場合は電池を取り外してください。
- 付属の電池はモニター用です。

### <カットライン表示> 右図参照

②カットライン表示スイッチを押すと裁断位置の目安としてカットラインが光ります。裁断しようとする部分にカットラインが重なるように用紙を合わせてください。より正確に裁断するにはライン幅の奥側端に合わせてください。カットラインの長さは、台盤中央部に約13cm表示します。



## ご使用方法

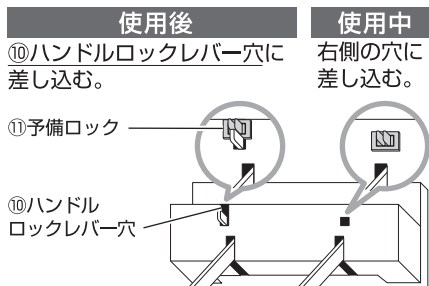
### 1 予備ロックの解除方法

ご使用前に⑪予備ロックを取り外してください。紛失防止のため右側の穴に差し込むことができます。  
※出荷時は予備ロックは掛かっていません(右側の穴に固定)。  
※予備ロックは図のように挿入してください。



#### 予備ロックの取り外し方

突起をつまみ持ち上げる。



使用後は予備ロックをハンドルロックレバー穴に最後まで差し込み、固定したことを確認してください。

### 2 安全確認

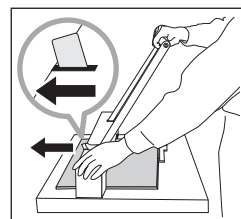
①ハンドルを最後まで持ち上げて、ハンドルがロックしていることを確認してください。

### 3 用紙のセット

裁断する用紙を台盤右側の⑥固定ガイドに突き当てて揃え、⑤移動ガイドで裁断位置を合わせます。

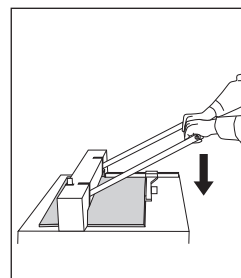
### 4 ハンドルロックの解除

⑨ハンドルロックレバーを奥側に倒しハンドルロックを解除します。①ハンドルを持ち上げ気味にして解除するとスムーズに動きます。ロックを解除しながら、ハンドルをゆっくり下げます。



### 5 裁断

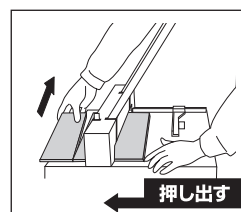
①ハンドルを下げると⑧紙押えが下がり用紙を押えます。この時、用紙にズレがないか確認してから、そのまま両手で強く止まるまでハンドルを下げてください。これで裁断が完了します。(裁断し終わった時にプツンという音がします)



### 6 ハンドルをロックする

①ハンドルに手を添えたままゆっくりと最後まで上げてハンドルロックが作動するのを確認してください。

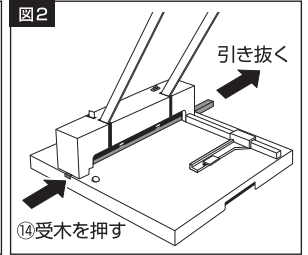
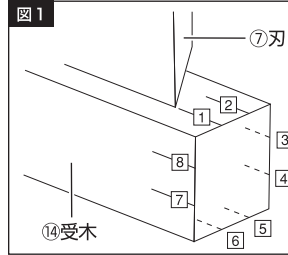
紙束を奥に押し出すようにすると裁断片が取り出しやすくなります。



## 受木の交換方法

PK-513LN専用受木をご使用ください。※PK-513、PK-513L用受木は使用できません。

⑭受木は刃先の食い込みが深くなると切れ残りが出たり、受木が刃に付いて浮く場合があるので、受木の面、又は向きを替えてください。  
受木の左右を180°回して差し替えれば、合計8箇所使えます。(図1)  
本体左側面の受木の端を指で押して、右側から引き抜いてください。(図2)



受木の交換目安は、1箇所あたり約300回です。

※受木の面交換は早めに行なうことをお勧めします。  
交換が遅れると刃の消耗の原因となります。

## 刃の交換方法

PK-513LN専用替刃をご使用ください。※刃の研磨はできません。

※PK-513、PK-513L用替刃は使用できません。

切れにくくなったり、①ハンドルが重たく感じたり、ハンドルを最後まで下げても紙が切れずに本体後部が持ち上がるようになったら⑦刃を交換してください。

刃の交換目安は、PPC用紙64g/m<sup>2</sup> 100枚で約2,000回  
※質や硬さの異なる紙を裁断すると目安より早く消耗します。

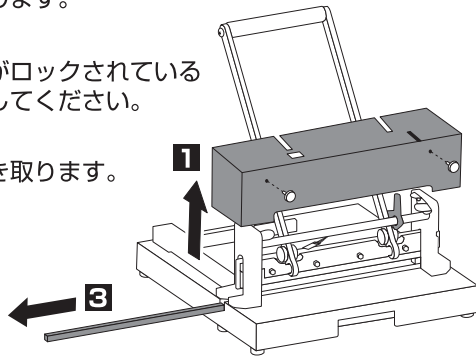
用意 するもの	軍手	PK-513LN 専用替刃 (別売) に付属するもの	① 六角レンチ 1本 (対辺距離4mm)	② ビニールタイ 4本 (1本予備)	③ 刃物カバー 1枚	④ 刃物カバー付替刃 1枚

### <刃の取り外し方法> 本体の背面側から作業します。

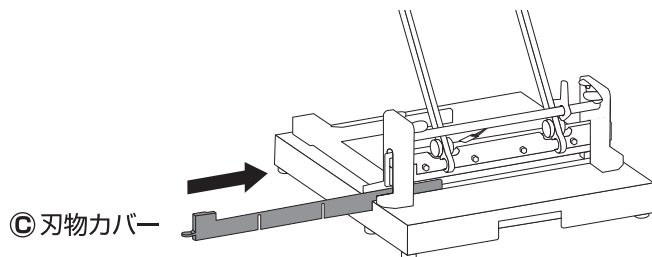
**1** ⑬カバー裏側の⑫ネジを2本外し、カバーを外します。

**2** ①ハンドルがロックされていることを確認してください。

**3** ⑭受木を抜き取ります。

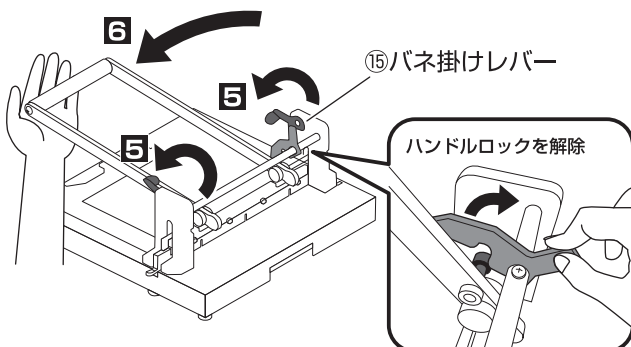


**4** ④刃物カバーを挿入し、突き当たるまで差し込みます。

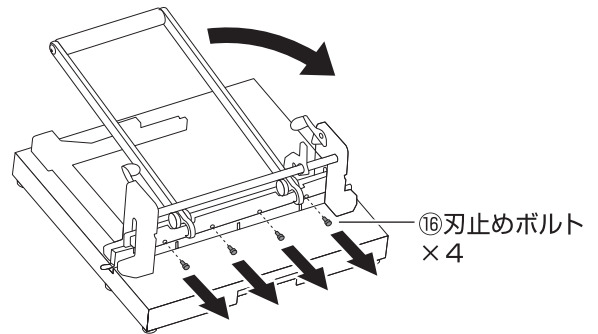


**5** 左右の⑮バネ掛けレバーを奥に反転させます。

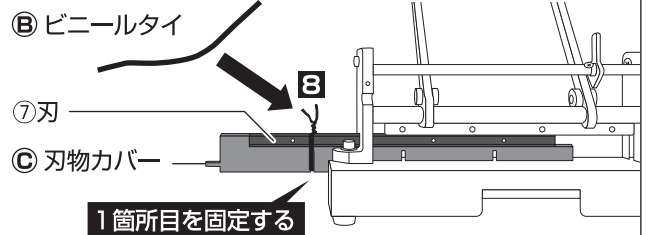
**6** ①ハンドルに手を添えながら、ハンドルロックを解除しハンドルを最後まで下げてください。



**7** ①六角レンチで⑯刃止めボルトを4箇所外した後、①ハンドルを最後まで持ち上げて、ハンドルがロックしていることを確認してください。



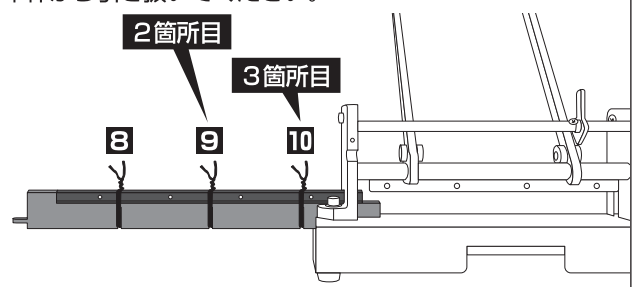
**8** ④刃物カバーを1箇所目の固定位置まで引き出します。⑦刃と刃物カバーを②ビニールタイで固定します。ぐらつかないようにビニールタイは4回以上ねじってください。



**!** ビニールタイで固定する前に引き抜かないでください。刃が脱落しケガをする恐れがあります。

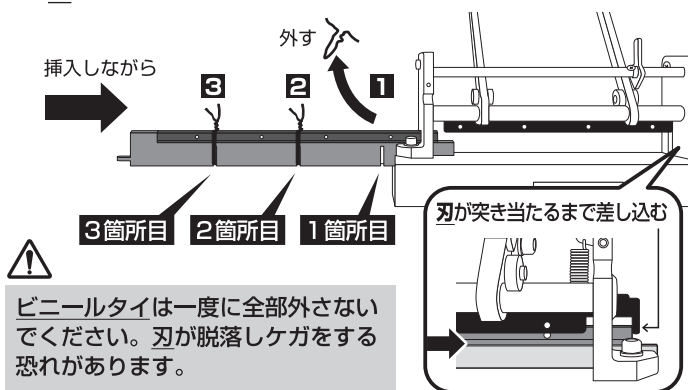
**9** 8の要領で2箇所目を固定します。

**10** 8の要領で3箇所目を固定します。3箇所固定されたことを確認してから、④刃物カバーを本体から引き抜いてください。

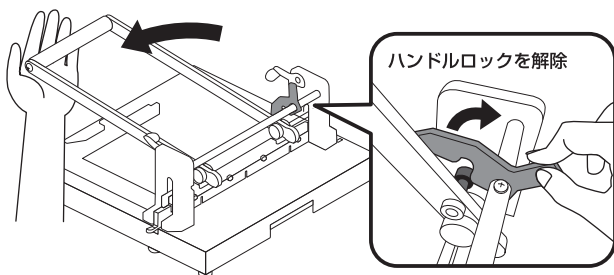


## <新しい刃の取り付け方法> 本体の背面側から作業します。

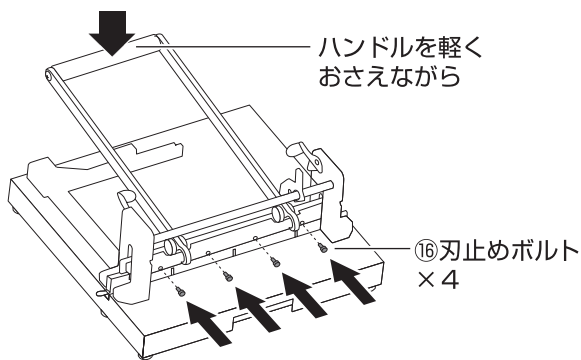
- ① 刃物カバー付替刃を本体に挿入します。  
② ビニールタイで固定されているところまで差し込み、1箇所目のビニールタイを外します。
- ①の要領で2箇所目のビニールタイを外します。
- ①の要領で3箇所目のビニールタイを外し、刃が突き当たるまで差し込んでください。



- ① ハンドルに手を添えながら、ハンドルロックを解除しハンドルを最後まで下げてください。



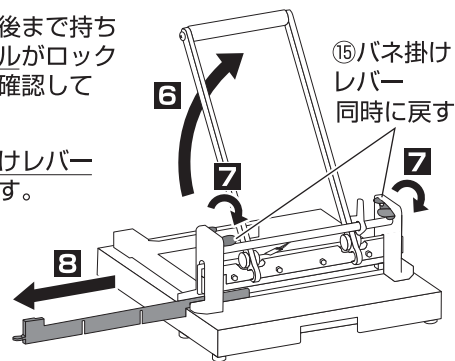
- ① ハンドルを軽く手でおさえながら、⑬ 刃止めボルトを4箇所取り付けます。両端2箇所、中央2箇所の順で仮止めてから⑭ 六角レンチでしっかりと締めてください。



- ① ハンドルを最後まで持ち上げて、ハンドルがロックしていることを確認してください。

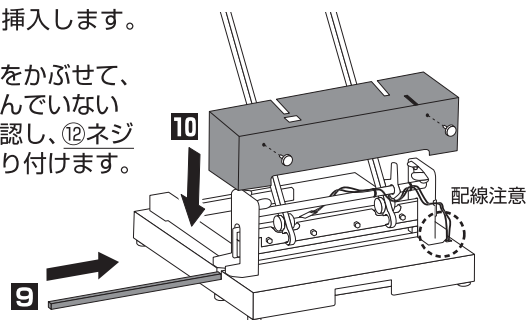
- 左右の⑮ バネ掛けレバーを同時に戻します。

- ① 刃物カバーを抜き取ります。



- ⑭ 受木を挿入します。

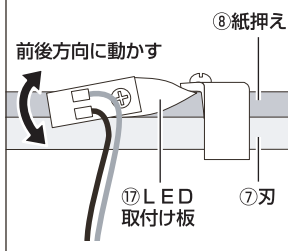
- ⑬ カバーをかぶせて、配線を挟んでいないことを確認し、⑫ ネジを2本取り付けます。



## <カットライン表示調整方法>

- ⑬ カバー裏側の⑫ ネジを外し、カバーを外してください。
- 用紙をセットし、LEDの位置が⑦ 刃と⑧ 紙押えの間の上に来ればカットラインが正しく表示されます。表示されない場合は、⑬ LED取付け板を前後に移動させて調整してください。
- ⑬ カバーをかぶせて、⑫ ネジを2本取り付けます。

LED取付け部分を背面真上から見た図



⑦ 刃と⑧ 紙押えの隙間に紙の切りカスや油が入るとカットラインが途切れて表示されることがあります。その場合は隙間に薄い紙などを通して取り除いてください。

## 保証規定

### <保証の範囲>

取扱説明書の記載内容に従い、正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ後1年間は無償にて修理いたします。

- 替刃、受木は消耗品です。紙が切れにくくなった場合は消耗品の交換をしてください。
- 消耗品またはその交換に掛かる費用、消耗品の限度を超えた使用による故障の修理費用は保証期間内であってもお客様のご負担となります。
- なお、販売店独自の長期保証制度をご契約の場合は、その販売店にご相談ください。

本証は日本国内においてのみ、有効です。また、本証の再発行はいたしませんので大切に保管してください。 The warranty is valid only in Japan.

### <保証の適用>

保証期間内に修理の必要が生じた場合は、製品に保証書を添付し、お買い上げ店にご持参ください。ただし、ご持参・お持ち帰りの場合の交通費、またはご送付いただく場合の諸掛りはお客様のご負担となります。なお、故障の内容によりましては、修理にかえて同等製品と交換させていただくことがあります。 ※ただし保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。

### <保証適用外となる事項>

- 消耗品の損耗及びそれに起因する故障。
- 本証の提示のない場合、および購入履歴を証明する物がない場合。
- 電池の液もれによる故障・損傷。
- 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
- 輸送、または使用時に落下、衝突した場合の故障・損傷。
- 火災・公害および地震・風水害その他の天災地変など、外部に要因がある場合の故障・損傷。

※この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社(お問い合わせセンター)までお問い合わせください。

プラス株式会社

この商品についてのお問い合わせは、 0120-00-0007  
お問い合わせセンターまで

PLUS Corporation MADE IN JAPAN

1104